

脳卒中急性期患者における、早期離床への取り組み 早期離床プロトコール導入を試みて

研究協力のお願い

看護部では「脳卒中急性期患者における、早期離床への取り組み 早期離床プロトコール導入を試みて」 という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2022 年 7 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日または 2024 年 7 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に、脳梗塞または脳出血による急性期脳卒中で救急搬送またはストレッチャーにより日本医科大学付属病院脳卒中集中治療科へ入院された患者さんのうち、内科的治療を受けられた方（脳外科的手術を受けていない方）

2. 研究の目的

脳卒中急性期の患者さんに対して、離床フロー（早期離床の手順）を導入し、その前後で離床開始時間や在院日数、排便や栄養状態などの変化を比較します。この離床フローは 2024 年に当院で作成したもので、早期離床が生活機能の回復や合併症の予防に役立つかどうかを明らかにすることが目的です。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院で実施する研究で、研究責任者は日本医科大学付属病院看護部 木野毅彦、研究事務局は日本医科大学付属病院看護部 星野みゆきです。

離床フロー作成前（2022 年 7 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで）のと、離床フロー作成後（2024 年 7 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日まで）に、日本医科大学付属病院脳卒中集中治療科にて、内科的治療を受けた患者さんの入退院情報、患者さんの基本情報、症状や離床・排便・食事の状況などを解析し、離床開始時間短縮の有無や、早期離床による脳卒中後の生活行動の拡大や再獲得が得られているかを検討します。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、病名、神経症状（麻痺の有無等）、初回離床時間、食事開始日など

利用を開始する予定日：実施許可日

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、情報はインタ

ーネットに接続されてないパスワードのかかったパーソナルコンピュータにそれぞれ保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。また、研究結果の報告、発表について、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 看護部 星野みゆき

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 3604

メールアドレス : miyuki-hoshino@nms.ac.jp